



2017.11 No.43

加東市

# 議会だより

9月定例会



## 加東市乾杯まつり

9月24日、秋晴れの空の下、山田錦乾杯まつりが開催されました。加東市産の山田錦を使用している全国18の酒蔵が自慢の名酒を1杯数百円で提供。

市内外から約4,800人の来場者があり、会場内のいたるところで、日本酒やご当地グルメに舌鼓を打ちつつ、日本酒談義を楽しんでいました。

また、やしろ国際学習塾で加東市産山田錦1日PR大使として「酒場詩人」としておなじみの吉田類さんによるトークショーも開催。乾杯まつりの鏡開きにも参加され、会場もおおいに盛り上がりました。

- 9月定例会 ..... 2
- 決算特別委員会 ..... 4
- 総務文教常任委員会 ..... 7
- 産業厚生常任委員会 ..... 8
- 一般質問 ..... 12

第15回

議会報告会を  
3つの会場で開催します  
皆さん、ぜひお越しください！



加東市マスソサイキキャラクター  
加東伝助の助

## 議会報告会を開催します！

開催日時 11月10日（金）午後7時～  
・南山活性化支援施設（ミナクル）

11月11日（土）午後7時～  
・滝野文化会館

11月13日（月）午後7時～  
・社福祉センター

報告内容 第1部／5月臨時会、6・9月定例会について  
第2部／車座で議員と語ろう！





# 健全財政を維持しつつ 積極的に投資事業を推進

## 歳入歳出決算会計別一覧

※1万円未満は四捨五入

会 計		歳入決算額	歳出決算額
一般会計		198億9251万円	194億4830万円
特別会計	国民健康保険特別会計	44億7214万円	43億7101万円
	後期高齢者医療特別会計	4億3350万円	4億2132万円
	介護保険保険事業特別会計	32億1733万円	31億2593万円
	介護保険サービス事業特別会計	3億4895万円	3億6799万円
	小 計	84億7192万円	82億8625万円
企業会計	水道事業会計	15億8472万円	13億806万円
	下水道事業会計	19億4875万円	20億1822万円
	病院事業会計	19億3863万円	20億2989万円
	小 計	54億7210万円	53億5617万円
合 計		338億3653万円	330億9072万円

※企業会計は、収益的収入および支出額(消費税込)を計上しています。

平成28年度各会計決算については、議長と監査委員を除く14名の委員で構成する決算特別委員会(桑村繁則委員長)を設置し3日間にわたり審議を行い、すべての会計について全会一致で認定した。

## 地域創造部

## 協 勵 部

生時に警察へ情報を提供することが主な目的と言われたが、警察からの要望で加東市がなぜ市の予算で設置しないといけないのか。

【問】工業団地用の土地の選定調査業務の内容は。設置しているが、設置要望へ

【答】約30haの団の面積をとれる場所を15カ所選定し、その中で企業ニーズ、そして工業団地の実現性を調査して3カ所に絞り込んだ。

今年度、それを1カ所に絞り込む業務をしているが、

法規制、買収の可能性も踏まえて慎重に検討していく。

【問】耐震性的防火水槽を設置しているが、設置要望への対応状況は。

【答】平成28年度は大門地区に設置した。毎年地区から要望を受け1基ずつ整備している。複数の要望があると翌年にずらすなど、計画的に整備している。

【問】耐震性的防火水槽を設置しているが、設置要望への対応状況は。

【答】平成28年度は大門地区に設置した。毎年地区から要望を受け1基ずつ整備している。複数の要望があると翌年にずらすなど、計画的に整備している。



整備が進む加東消防署

第一義的にはやはり市民の安全安心ではないのか。設置しないといけないのか。

4

## 上下水道部

【問】自主運行バス(きよみず線と米田ふれあい線)の利用者は増えている。ほかの地区へも導入の働きかけはしたのか。集落営農の意欲が減退するとの考え方がある。ほかの公共交通の空白地についても検討しているが、地元の理解と協力が重視で設置している。犯罪の要望で設置している。

【答】鴨川地区、米田地区の自主運行バスは成功している。ほかの公共交通の空白地についても検討しているが、地元の理解と協力が重視で設置している。犯罪の要望で設置している。

【問】防犯カメラを警察の要望で設置している。犯罪の要

【答】特に不自然なところはない。昨年、降雨後に施設点検を実施した際、1カ所訴し勝訴した。

【問】下水の処理場ごとの有効率で非常に低いとか不自然なところはないか。また不明水対策は。

【答】特に不自然なところはない。昨年、降雨後に施設

きれいな水の流入が判明し、管路を追いかけ流入箇所を特定し修繕した。

教育委員会



## 借地が解消された東条文化会館

【問】学校給食について品質を低下させても予算の中で提供するのか。子どもの体、健康が優先か。また、給食の献立等について近隣市との情報交換は。

**問** 生徒の英語力は向上してきているのか。英語検定は全員が受けているのか。  
**答** 加東市の中学3年生で英検3級以上が昨年度は38.9%、全国平均の36.1%よりやや高く、年々数値は上昇している。平成28年度は439名(44%)の生徒が受験をしている。2級や準2級、準1級を受ける生徒も少数いる。

【問】公用車のトライ「アレ」  
ーダーの画像確認は定期的に  
にされているのか。

**答** 医療費が少し下がったことと、前期高齢者交付金が増えたのが主な要因。

加東市民病院

總務部

**【問】公用車の削減は進んで  
いるか。**

**【問】**国民健康保険会計で、平成28年度は調整基金を取り崩さず、さらに約1億円の余剰金が発生しているが、その要因は。

子どもたちの情報活用能力の育成の重要性が高まって近隣の市町も追いついてきている。ただ、加東市ではICT教育の研究校を指定しており教員の活用面でも進んでいる。

**問** 教育のICT機器等は他市と比べかなり進んでいるという認識か。

**答**子どもの健康のことを踏まえた上で予算を計上していく。栄養教諭の会合や調理師部会の会合もあり、近隣の状況も把握し研さん

市民生活部

【答】経営状況報告の中でも、市民に知らせていく  
考へはあるのか。

**【答】**測量は完了している。  
当時の地図の誤りの解決に  
取り組んでいます。

答　測量は完了している。  
　　當時の地図の誤りの解決に  
　　向けて検討している段階。

**【問】**加古川河川整備で、閘竜灘より上流部分の改修要望活動はしているのか。  
**【答】**閘竜灘上流の多井田地区についても早期実施の要望を国土交通省へ行つてお  
り、上下流バランスの状況を見ながら早期に対応した  
い。

贊成討論

合併優遇措置期限切れで交付税が減少する中、健全財政を維持しつつ、加東消防署の建設、防災行政無線の設置、市営小元団地の建設替え、南山に「ミナクル」を建築し東条地域の子育て環境を充実するなど投資的事業を積極的に推進した。また、東条文化会館の借地解消、社西部線や嬉野公民研修所周辺の用地買収に粘り強く当たり、成果が出ていることを高く評価する。



## 総務文教常任委員会

平成29年8月22日

「宍粟市」と「佐用町」へ  
行政視察に行きました！

### 宍粟市

#### 地域公共交通総合連携計画と公共交通再編計画について

##### 市の概要

平成17年4月1日、4町が合併、現在の人口、3万9050人、高齢化率31.3%、面積658.54km<sup>2</sup>、林野率90%以上

##### 【再編の概要】

平成27年11月2日の公共交通再編までは路線バス、コミュニティバスを運行されていたが、利用人員の減少などを理由に、再編計画を策定。新しい公共交通システムを構築し、すべて路線バスに統一した。

#### 【全町単位】 まちづくり推進会議

#### 【旧町単位】 まちづくり協議会

#### 【小学校区単位】 地域づくり協議会

#### 集落自治会

【まちづくり協議会条例について（旧町単位）】  
参画と協働のまちづくりを推進するため、協議会を設置し、地域に存在する公共施設を活動の拠点としている。

##### 町の概要

平成17年10月1日、4町が合併、現在の人口1万7505人、高齢化率36.4%、面積307.44km<sup>2</sup>の中山間地域で、林野率81.0%

### 佐用町

#### 協働のまちづくりについて

※加東市においても、地域公共交通網形成計画が打ち出され、これから取り組みがなされると思うが、長年の懸案事項であるため公共交通の取り組みを早期に実施していただきたい。

## 産業厚生常任委員会

平成29年7月11日～12日

「静岡県富士宮市」「富士宮商工会議所」と「埼玉県和光市」へ行政視察に行きました！

### 富士宮市

#### 富士宮市中小企業振興実施計画について

##### 市中小企業振興基本条例の目的に沿った施策を総合的かつ計画的に実施すること



目的としている。見直しを行う。また、中小企業振興の主管部署となる産業振興部に加え、府内関係部署についても関連施策の進捗状況に応じた新たな展開ができるよう進行管理を行う。

なお、施策の策定および実施にあたっては、適宜、富士宮市中小企業振興懇話会の意見を求めている。

#### 和光市 について 和光市地域包括ケアシステム

##### 介護予防とその効果

平成15年から全国に先駆けて実施してきた介護予防の効果により、要介護認定率が平成18年度の最高12%から、平成26年では94%まで下がっている。

##### 認定者数の推移

全国初の要介護度別の原因割合分析を実施し、要支援1、要支援2、要介護1の認定者を対象に、改善の可能性がある取り組みを進め、重度化を予防し現状を維持している。

何もしなかった自然体の数値（1548人）と第5期計画の実績（1282人）を比べると266人の差があり、この数値にかかる費用の分が黒字となり、次の対策に使える。

要介護2以下の方が半数を占めており、その方々をどうやって悪化させないようにするかが自治体で取り組むべきポイントとしている。

和光市の地域包括ケアシステムの特徴として、アシスティ全において支援対象者の課題と対策を誰でも分かり易いように明確にしていく。

③「コミュニティケア会議（地域ケア会議）」のプランについては、個別のケースについてきめ細かくチェックし、対応している。

# 東条地域小中一貫校設計業者決まる！



**【改正理由】**定住自立圆形  
成協定に基づき、相互利用  
促進のため、構成市町であ  
る加西市、西脇市および多  
可町に住所を有する個人の  
体育施設の使用料を加東市  
民と同額とすること。  
**【問】**施行期日が平成30年4  
月1日になつてゐるが、各  
市町統一された施行日にな  
つているのか。  
**【答】**協議が調い、周知期間  
をおいて4月1日とした。  
**全会一致で委員会可決**

今後の予定	
平成29年度	基本設計業務、用地等買収
平成30年度	実施設計・開発行為等各種法令申請業務
平成31年度	建設工事着手
平成32年度	建設工事竣工
平成33年度	開校

※なお工事費は、現時点では  
総額58億5547万6600円と考えている。

**【問】**東条文化会館は小中一  
貫校の敷地としては使わな  
いということを教育委員会  
は決定したのか。  
**【答】**平成30年度までの指定  
管理者の運営状況をみて、  
その後の方針を決定する。  
将来文教ゾーンという考  
えもある。

**【問】**プロポーザル（公募）  
の段階で校舎からの連絡橋、  
あるいは陸橋と言ふ説明が  
されているが、条件設定に  
入つていなかつたのか。  
**【答】**仕様書では歩道橋とし  
ていた。

**【問】**平成33年に滝野文化  
館の指定管理を外すと、生  
涯学習施設に移行すること  
になつてゐるが、どうい  
う内容になるのか。  
**【答】**具体的なことは、今は  
まだ決まっていない。

## 付託審査

体育施設条例の一部を改正  
する条例制定

東条地域小中一貫校の設計  
について  
（公募型プロポーザル実施  
結果）

## 所管事務調査

契約相手  
株式会社大建設  
大坂事務所

履行期間  
平成29年8月3日  
～平成31年3月20日  
契約金額  
1億476万円（税込）  
契約締結日  
平成29年8月2日

東条川に開かれた東条地域に小中一貫校イメージ図  
(プロポーザルにおける業者提案)



やしろ国際学習塾と滝野  
文化会館は加東文化振興財  
団と平成28年4月1日から  
5年間、東条文化会館は株  
式会社五洋産業・特定非営  
利活動法人新しい風かとう  
の連合体と3年間の指定管  
理の協定を結んでおり、運  
営状況の報告を受けた。

平成28年度指定管理者導入  
施設のモニタリング（業務  
の履行状況）について

## 総務文教常任委員会

## 産業厚生常任委員会

8月7日に委員会を開催し、米の生産調整の見直しについてなど3事件について所管事務調査を行った。

問 農家は、どのくらい作付けできるかを一番懸念しているが市として示せるのか。

の議決等については、農業委員が議決権を持つて農業委員会を開き議決する。

## 農業委員会委員等の定数に関する条例制定

## 【制定理由】

農地利用の最適化を積極的に推進できるよう農業委員会の組織強化を図ることを目的に、農業委員会の委員の定数等の必要な事項を規定する条例を制定するもの。

**農業委員会の委員の定数を15名、農地利用最適化推進委員の定数を12名とする。**

**〔問〕**委員には、推薦が無くとも、応募できるのか。  
**〔答〕**地区推薦が無くとも、応募できる。老若男女を問わず農業に対して、熱意を持つていて応募していただきたい。

● 「平成30年度以降の主食用米生産をめぐる状況」  
平成30年産から、行政による米の生産数量目標の配分を廃止

● 米の直接支払い交付金  
(10a当たり7500円)  
の廃止

● 生産者自らが米づくりに関する判断を適切に行う

① 生産数量の目安については、うるち米および酒造好適米を含め、県の方針を参考に「加東市地域の水田農業を考える会」で検討中。  
② 産地交付金の活用については、「枚外酒造好適米」の交付金を廃止し、戦略作物や農地集積に係る交付金を推進する。

【問】生産数量目標が「生産目安」に替わることで農業者にはどのようなメリットがあるのか。  
答) 作付けしたくても数量目標配分があり作付けできなかつた農業者にはメリットとなるが、作付けが増え单価が下がることも考えられデメリットになる可能性もある。

【問】新しい農業委員、農地利用最適化推進委員の定数の根拠は。

【答】法令の上限数より少ない委員数で、現在の区域分けを勘案し決定した。

【問】農業委員と推進委員の違いはなにか。

【答】基本的には業務の違いはない。法定業務、農地転用、担い手への農地の集積

報酬表		
会長	月額	48,000円
副会長	月額	35,000円
委員	月額	33,000円
農地利用 最適化推進委員	月額	24,000円

## 兵庫県における 平成30年産の対応

- 平成30年産から「生産数量目標の配分」と「米の直接支払交付金」(@7,500円/10a)は廃止
  - 生産者自らが米づくりに関する判断を適切に行う。

兵庫県農業活性化協議会では、主食用米生産について、以下の活動に取り組みます。

### ①作付の判断に必要な情報の提供

- 主食用米の作付面積を決める際に必要な情報を提供します
  - ★生産数量目標に替わる「生産目安」を各市町へ提供
  - ★在庫や価格情報等、全国的な情報を提供
  - ★作物配換に役立つ半リ外の品目の交換余地等の情報を提供



## ②契約栽培等の需要と直結した生産の取組の推進

- 生産者、集荷業者、行政が一体となって、契約栽培など需要と直結した生産の取組を推進します。

  - \* 県産米の需要動向等を調査・分析
  - \* 煙草は活用し、需要と直結した生産



# 「とどろき荘」新しい指定管理者公募へ

～公民館機能を付加した複合施設として平成30年3月に営業再開～



改修工事前のとどろき荘

## 所管事務調査

9月5日に委員会を開催し、改修後のとどろき荘の運営について、三草こども園の民間移譲についてなど6事件について所管事務調査を行った。

### 改修後のとどろき荘・東条公民館の運営方針について

◇ 指定管理期間 || 平成30年3月1日から平成35年3月31日  
◇ 指定管理料 || 5年間で7850万円（税込）  
◇ 定休日 || 毎週水曜日（祝日と重なる場合や年末年始については、指定管理者の裁量により開館できる）

【問】入浴時間を22時までとしたらどうか。  
【答】他市の施設も調査したが、21時以降は入浴者が減る傾向であった。収支改善の目標からして21時までと

【問】開館時間・利用時間 || 8時30分～22時（入浴時間は21時まで）  
【答】開館業務（1階多目的ホール）  
入浴部分を縮小して運営  
東条公民館として運営

改修工事スケジュールおよび施設運営									
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
改修工事									
施設（1階）									貸館業務（1階多目的ホール）
入浴施設									入浴部分を縮小して運営
施設（2階）									東条公民館として運営
指定管理者の公募									営業再開準備
議決・条例改正									



三草こども園の民間移譲についての方向性と概要  
【方向性】加東市公共施設適正配置計画により、平成31年4月をもって民間事業者へ譲渡する。

### 事業者選定方法

地域の状況を理解した良質な教育・保育が提供できる強固な運営基盤と熱意を持ち合わせた事業者を、公募型プロポーザル方式により選定。

【財産の移譲方法】こども園の建物は無償譲渡とし、敷地（3919m<sup>2</sup>）は有償譲渡とする。

【問】併設の三草アフタースクールはどうなるのか。  
【答】三草小学校の空きスペースを利用してもらいうよう、教育委員会と調整しているが現段階では難しい状況である。

【問】建物の起債が未完了だ

【答】3039万円である。平成31年3月末までに繰り上げ償還を行う。

【問】その金額は。  
【答】がその金額は。

# 議員研修会

開催日 平成29年8月17日・9月13日

研修内容 『タブレットに触れてみよう！・議案を見てみよう！』

講師 マックスブレインコンピュータサービス 勝田 憲弘氏



## 《議会ICT化に向けて》

平成28年3月

議会ICT推進研究部会設置

平成28年12月

議会ICT推進部会に引継ぎ

加東市議会でもICTに取り組んでおります。市民に開かれた議会を目指し、ICTという技術を使って市民と議会・議員がつながっていくためにタブレット端末の導入の検討を進めています。

## 《ICT化は、市民にとって どんなメリットがあるのか？》

・議会の情報公開力のUP！

議会をより身近に感じていただけるための取り組みの一つとして、9月定例会から会議資料をHPに事前公開しています。

資料を見ながら議論を聞くことができるので、内容を理解しやすくなりました。(P11参照)



議員策定された基本条例は「市の役割」「商工団体の役割」「業者の役割」がそれぞれ記載されているが、具体的な施策はあるのか。  
【議員】基本条例は総論的な内容になっている。具体的な施策は今後、総合計画において示されると聞いています。議会は、市の役割が適切に果たされているかをチェックし、条例の目的が達成されているかを検証する役割である。

## 意見交換

### ■議題

「加東市商工業振興基本条例」制定後の具体策について

加東市商工会の役職員の皆さんと  
産業厚生常任委員会で  
意見交換会を開催しました。

平成29年7月20日  
16時～17時20分

## 意見交換会を開催しました

《出席者》  
・議員  
　委員 8名  
　議長(オブザーバー)  
・加東市商工会  
　役職員 8名

### 「意見交換会」ってなに？？

市民の皆様、市民団体、NPO等と議会との間で市政に関して意見交換を行うことができる会です。

申し込みに関しては、  
議会事務局までお問い合わせください。

**●簡単にできます**  
今まで傍聴するためには、名前・住所を記入していただいていましたが、6月定例会からその手続きを不要としました。

**●傍聴券を身に着けるだけで傍聴ができます！**

**●持ち込みができます**  
6月定例会から電子機器を議場・委員会室に持ち込むようになります。(一定の使用基準があります)

**●当日の資料をご覧になりながら傍聴ができます！**

**●事前にみることができます**  
9月定例会から議案、各常任委員会、特別委員会の資料をHPで事前公開しています。

**●事前に興味のある資料をチェックできます！**

# 開かれた議会へ！

本会議は是非議場へお越しください！

詳細は事務局まで

※本会議はケーブルテレビ・インターネットの生中継を行っていますので、ご自宅でもご覧いただけます。

		議会日誌											
		（主なもの）											
		8月				7月				9月			
23日	総務文教常任委員会(行 政視察)（佐用町、宍粟市） 議会ICT推進部会 議会ICT研修会	1日	北播衛生事務組合議会 総合計画検討特別委員会	26日	議会広報委員会 兵庫県市議会議長会 全員協議会	20日	議会報告会実行委員会 第75回加東市議会	13日	議員研修会(タブレット 研修)	1日	第75回加東市議会 定例会(初日)	25日	議会運営委員会
22日	小野加東広域事務組合	2日	産業厚生常任委員会 丹波市議会(行政視察) 来庁	21日	議会広報委員会 意見交換会 市議会と商工会の 規査來庁	21日	議会運営委員会 議会ICT推進部会 議会広報委員会 市議会と商工会の 意見交換会	8日	決算特別委員会	25日	議会運営委員会	30日	退職手当組合議会
17日	議員研修会(タブレット 研修)	3日	議会ICT研修会(タブレット 研修)	12日	議会運営委員会 福島原田村市議会(行政 視査來庁)	13日	議会運営委員会 議会ICT推進部会 議会広報委員会 市議会と商工会の 意見交換会	5日	決算特別委員会	2日	議会運営委員会	4日	総務文教常任委員会
23日	議会ICT研修会	7日	議会ICT研修会	11日	産業厚生常任委員会 (行政視察(静岡県富士宮市 富士宮商工會議所、 埼玉県和光市))	11日	議会運営委員会 議会ICT推進部会 議会広報委員会 市議会と商工会の 意見交換会	6日	議会広報委員会	1日	第75回加東市議会 定例会(第2日)	25日	議会運営委員会
		9日	議会ICT研修会	12日	議会運営委員会 福島原田村市議会(行政 視査來庁)	12日	議会運営委員会 議会ICT推進部会 議会広報委員会 市議会と商工会の 意見交換会	7日	決算特別委員会	20日	議会報告会実行委員会 第75回加東市議会	30日	退職手当組合議会
		17日	議会ICT研修会	13日	議会運営委員会 議会ICT推進部会 議会広報委員会	13日	議会運営委員会 議会ICT推進部会 議会広報委員会 市議会と商工会の 意見交換会	8日	決算特別委員会	21日	議会報告会実行委員会 第75回加東市議会	25日	議会運営委員会

## 夏季休業中の小・中学校について



石井 雅彦 議員

問 夏休み中に子どもたちが健全に過ごすために家庭へはどういった呼びかけをしたのか。

答 市内の全小・中学校で統一した約束事を決め、保護者が家庭のルールを作りやすいようにした。また、夏休みのしおりを作成したり、1学期末の保護者との個別懇談で保護者の理解と協力を得られるように努めた。

問 この夏休みに実施された「加東ステイライフ」事業の参加者数は、また、今後に効果が目に見えるような判断材料となるものを検討する考えはないか。



その他質問

問 夏季休業中に何日間か教員が完全に休む「学校閉校日」が全国各地で定着しているが、加東市では設ける考えはないか。

答 加東市では本年度3中学校において8月14日・15日を閉校日とした。今までの成果を踏まえ小学校でも検討する。

問 9月になると運動会の練習が主になり授業の進み具合に危惧する。ゆとりを持って運動会の練習・授業を進めるために夏休みを短縮する考えはないか。

答 運動会の練習は夏休みから始めている学校があり、市としても運動会の種目の簡素化により練習時間の削減に取り組み、新学期開始後の授業時間数の確保に努めている。夏休みは地域行事への参加や自主的な学習の実施、家族の一員としての役割分担等普段学校では体験ができない機会であるが、今後の小学校の外国語科等導入による授業時間数の増加の確保においても選択肢の一つとして慎重に検討していきたい。

問 兵庫教育大学と連携協定を結ばれて10年が過ぎたが成果は。

答 連携協定をして社会貢献をするという目的から、市民を対象とした様々な講座を開講しており市民の生涯学習や児童の学びの機会になっている。

問 兵庫教育大学とは、新たな協力関係に踏み込むなどの展望はあるのか。

答 全国的に子育て支援の充実が叫ばれている現状において、就学前教育カリキュラム研究開発室を有する兵庫教育大学が市内にあるという強みを生かして、加東市の就学前教育・保育の質の向上を図ると共に、子育て世帯が安心して子育てができる加東市の実現のための連携を図っていきたいと考えている。

学校教育における今後新たな協力関係は小中一貫教育、インクルーシブ教育、英語教育、就学前教育の推進やキャリアアステージに応じた教員研修等新しい教育課題が次々と求められる中で、今後体系的な教員研修の実施とともに、これら新たな課題に対しても大学と協議を重ねながら連携して取り組み、

## 大学との連携について



小紫 泰良 議員

問 その他の大学との連携について。  
答 市の審議会や協議会などに学識経験者として、多数の大学から参画いただいているが、現段階では市と個人の先生方との関係にとどまっている。

問 その他の大学との連携について。  
答 市の審議会や協議会などに学識経験者として、多数の大学から参画いただいているが、現段階では市と個人の先生方との関係にとどまっている。まちづくりには幅広く専門的な知識や発想が求められるので、加東市と兵庫教育大学以外の大学との包括的な連携について他市町の状況なども見極めながら調査研究していきたい。

問 まちぐるみ総合健診でのアルブミン値検査の追加について。

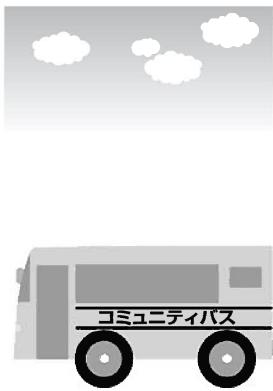


兵庫教育大学

## 子どもの貧困対策について



桑村繁則議員



問 子どもの貧困の実態はどうなっているか。また、貧困率はどのようにになっているか。

答

現在のところは、把握はしていない。調査内容の検証を進め、実態調査を実施してはと考えている。貧困率についても現在、把握はできていない。

○公共交通網形成計画の策定後の取り組みと進捗状況について

問 議会報告会で「近隣市のようにミバスをなぜ走らせないのか」との意見があつたが、市の認識は。

答 近隣でもコミュニティバスで対応を図っているところもあるが、予算的にも一億円以上かかるので、持続可能な見極める必要があると考えている。公共交通網形成計画では公共交通の空白地については自家用有償運送等で対応できないが、できない場合はデマンドタクシー等で対応できないかという方向性を示している。公共交通網形成計画は5年計画なので順次、評価、検証を加えながら、将来にわたってどうなるか、今の考え方でやってみる中で検討する課題だと考えている。

問 将来を見据え、地域医療を確保し、将来にわたって持続していくためには、医療・保健・福祉が相互に連携・協力することが不可欠である。

市の各種福祉計画等を横断的に貫く地域医療の課題と取り組むべき事項を整理し、加東市としての「地域医療構想（ビジョン）」を策定する必要があると考えるが見解は。

答 兵庫県地域医療構想では、北播磨二次医療圏単位での策定を原則としており、この医療圏域において医療体制の確保に努めることとし、特に改めての加東市単独での「地域医療構想」の策定は行わない。また、将来を見据えた市の地域医療の課題については、市の関係各課で策定する各種計画等々において取り組んでいく。

問 地域医療の課題については関係各課単位ではなく市として統括した地域医療構想が必要ではないか。

答 現在策定中の次期総合計画の中で地域医療の分野に取り入れる。

ば加東市の教育資産の大きな損失になると危惧するが、地元自治体として何らかの形で支援し、共存・共栄を図るべきでは。

答 加東市が、兵庫教育大学の有する教育資源や人的資源を、教育や子育ての分野だけでなく、地域の活性化など様々な分野にも活用し、大学が地域と共にすることをアピールすることが大学の社会貢献の成果を「可視化」するものと考えている。そして、これらの取り組みにより兵庫教育大学の存在意義を高めていく一翼を担うことこそが、加東市の真の支援、共存・共栄であると捉えている。

問 政府は地方の大学の活性化に向けて、地元自治体が政府に地域振興策等を申請することにより対象大学へ新たな交付金の支給を導入する方針である。加東市は地元自治体として積極的に取り組むことが兵庫教育大学の支援になるのでは。

答 内容については承知していない。兵庫教育大学の地元自治体とは、兵庫県または政令指定都市の神戸市であると認識しており加東市だけではない。

## 市としての地域医療構想の策定について



小川忠市議員

問 文部科学省の国立教育大同士で教員の養成機能を統合する方針により、各地の国立の教育大や教育学部の縮小や廃止につながる可能性もある。仮に、兵庫教育大学が廃止ともなれ

○兵庫教育大学への支援も含めた共存・共生についてについて

その他の質問  
介護予防・日常生活支援総合事業の現状と対応について

## 農業振興について

大畑一千代議員



問  
来年の米の生産数量の目安について、県が12月上旬に提示する方針を参考に検討することのこと。県が方針を示さないと加東市は何もできないのか。

答 県は独自で、在庫量や翌年産の需  
要見通しを全農や集荷業者への調査を  
している。加東市だけで在庫量や需要  
量を把握するのは困難。

**答** 詳問機関である再生協議会での承認後に初めて公表できるもの。産業厚生常任委員会には、加東市農業ビジョンの素案がまとまつた時点で示せるよう準備する。

**問** 加東市産米の需要を調査する必要があると考へるが。加東市産米をPRすべきでは。

**答** 市立の学校園は100%加東市産を使用。市立以外の学校、企業食堂等の加東市産米の使用の有無などの調査を検討し、PRしていきたい。

**問** 加東市は、市内で生産されるうるち米で足りてゐるのか。

**答** 調査していないが、他市産米の購入が多いと聞いている。加東市産で足りてゐるとは考へていない。

## その他の質問

県道小  
について

## その他の質問

## 子ども医療費助成制度における

岸本眞知子議員



問 子ども医療費助成制度は、県下41市町のうち、現在所得制限なしの自治体は18市町ある。加東市では、市民税所得割税額23万5千円未満の方が対象となり、所得制限が課せられている。所得制限は、受益と負担の適正化を図るために導入され、所得の少ない子育て家庭を重点的に支援されることは理解できるが、子どもの立場からの権利として、待遇の違いは平等さに欠けるのではないか。多子家庭（3人以上）

策は、一般的に給付においては、控除を必要とする一定額以下の所得を有する者を対象とし、福祉サービスにおいてはサービスを受ける者の資力に応じて受益者負担額を定めるのが通例とされており、制限を設けることは適当な措置であると考える。

拡充については、本来は国が果たすべきものと考えられており、全国市長会を通じて国へ要望などの取り組みを行っている。

○シティプロモーションの取り組みについて  
問 市のPR事業や特産品の商品化についても、多くの市民の方に協力を得ている。協力、参加していただいている方が負担にならないか、また十分意見交換ができるのか。

な意見交換を行っている。  
地域愛の醸成を目的として取り組んでおり、協働のまちづくりに効果的な取り組みであると認識している。

全国の自治体では、対象年齢の拡大、所得制限を無くしたりしている自治体も増えてきている。加東市における子育て家庭の実態を把握し、誰もが平等に市民サービスが受けられる制度へと所得制限の緩和、もしくは撤廃の意向を問う。



## 加東市に於ける「我が事・丸ごと」 地域共生社会の実現に向けて



長谷川 幹雄 議員

問 小学校区の住民が地域課題の解決を試みる地域力強化推進事業の市としての取り組みは。

答 平成27年度から介護保険法に基づき、生活支援コーディネーター等を配置し、生活支援体制整備における地域づくりに取り組んでいる。

この体制を土台に、新たな地域共生の支援に立った体制を整えていくことが良いのではないかと考えている。

同一のエリア内に同じような団体を乱立させるより、エリア内の人才や、事業所等を二つにまとめることが、強力な体制整備につながり、取り組みに関しても対象を高齢者とした現在の事業展開をその対象者を障がい者や子どもにまで広げた取り組みに発展させる作業の方が、よりスムーズな流れになるものと考えている。

この介護保険法に基づく生活支援体制整備における協議体も、現時点では地域差はあるが、ようやく組織体制が固まり、地域課題の抽出、分析そしてその対応を検討し始めたという状況である。

### その他の質問

■ 北朝鮮ミサイル  
■ 発射時の対応について



問 「多機関の協働による包括的支援体制構築事業」に対する加東市の取り組みは。

答 現在の加東市に於ける包括的な相談支援体制は、総合相談支援業務として、高齢者を対象に地域包括支援センターが各種相談支援を行っている。障がい者や子どもの相談については、同様に社会福祉課、あるいは子育て支援課で対応している。

相談の中には、それぞれの部署だけで対応できる相談もあれば生活困窮などの複合的な問題を抱える相談について、対応することもある。複合的な問題を抱えた相談の場合は、福祉事務所としてそれぞれの担当課が連携し、包括的な支援を現在も行っている。

このたびの社会福祉法の改正もあり、来年4月からの総合窓口の設置を現在検討している状況である。

## 公共交通について



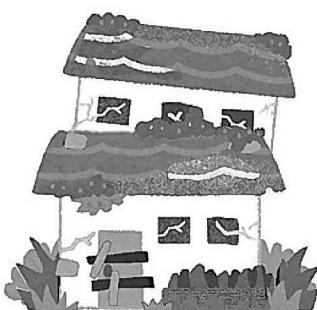
磯貝邦夫 議員

問 後期基本計画では公共交通の市民満足度を43%から50%に引き上げることを目標にしていた。今年度が最終年度だが、十分取り組めているか。

答 今年度アンケートを取った結果、近隣市で走っているコミュニティバスが走っていないことが満足につながらない原因だと考えられる。この数字を真摯に受け止め、目標の数値に近付くよう努力していく。

問 私は数年にわたってデマンドバス等の提言をしてきた。しかし市はコミニバス以外の手法で取り組むと言つて実行してこなかつた。そうしたことから、まことに、原因はコミニバスが走っていないから、そのような答弁には全く納得ができない。そうであればコミニバスを走らせるのか。

答 市としてコミニバスを走らせるという方向転換をしている訳ではない。現在の市の計画にもとづき地域有償運送、路線バスの活用を進めて行く。



の走るまち加東」としているがいつになつたらできるのか。実行の段階に移す考え方があるのか。

答 計画にもとづく取り組みをスピード感をもつて実施していく。

問 市役所が人事異動によって体制がかわり、怠慢になつていると指摘したい。昨年度までの取り組みの姿勢を感じられない。

答 形になるように取り組んでいく。

○空き家対策について

問 空き家対策については再三質問をしてきた経緯があるが進捗状況と今後の対応について。

答 今年度空き家対策の計画を立て、取り組んでいく。

# 加東のええトコ!

※ 詳細は、滝野総合公園  
TEL 48-2566

滝野総合公園から徒歩で西へ10分、滝野工業団地の最西端を通りかかると、入口には「夕日ヶ丘公園」と「パークゴルフ場」の看板があり、通りから少し奥まったところは、子どもから高齢者までの多くの人達で賑わっていた。その日は、三世代のパークゴルフ大会が開催されていた。

大きな喜びの声が何処からともなく聞こえてくる。興味本位で迷つて行つた。そこには広々とした緑の中にはパークゴルフ場とグランドゴルフ場があつた……。

「ホールインワン！」  
「やつたー！」



【夕日ヶ丘公園】  
【パークゴルフ場】

議員のおすすめする市内のスポット等を紹介する「加東のええトコー」どうぞ、お楽しみください！

パークゴルフ場は、市内外の個人や団体の皆さん利用されている。この競技の魅力は誰でも簡単にできる。特徴としては次のことがあげられる。

- ① 地域・三世代の交流等、コミュニケーション効果あり。
- ② 豊かな自然環境の中で心と身体のリフレッシュ、健康増進による。
- ③ 道具のレンタルもあり、一人でも気軽に楽しめる。

以上のように気軽にできることから、今、パークゴルフ人気は上昇している。パークゴルフ場の隣には、アップダウンもあり変化に富んだグランドゴルフ場もあり、多くの方が利用されている。

（井上茂和）



10月9日(月・祝)三世代パークゴルフ大会にて

発行日

加東市議会  
議会広報委員会  
平成29年11月1日

## 議会の傍聴にお越しください

加東市役所5階に議場があります。

12月定例会の予定  
12月1日(金) 9時30分 議案審議  
12月15日(金) 9時30分 一般質問  
12月22日(金) 9時30分 議案審議

○KCV(121ch ※録画可能)および加東市議会HPで生放送もいたしますのでご覧ください。

ホームページ <http://www.city.kato.lg.jp/gikai/index.html>  
電子メール gikai@city.kato.lg.jp

## 市職員は高ストレス？

499名中89名。

これは、高ストレスかその手前ではなかろうかと思われる加東市職員のストレスチェックの結果です。

9月議会の総務部の決算審査での報告がありました。実に17.8%の市職員が高ストレスかその手前でした。

皆さんはこの数字を見てどのように思われましたか。

現代はストレス社会とはいって、加東市役所の中でこんなにストレスが高い職員が多いという数字にビックリされた方も多いと思います。

先ほどの89名に対しては、本当に大丈夫かという呼びかけをして、継続して見守つていきたいとのことです。そして、89名の内9名は、産業医による直接指導などの対応により、ストレスの軽減に努めています。

私たちも市職員と同様に、知らないだけで高ストレスになつてゐるかもしません。ストレス解消法やストレスと

上手に付き合う方法などを考えたいのですが、皆さんは何かストレス解消をされてますか？

一つの方法として、感動して涙を流すとストレスが解消するといわれています。

私は感動する映画を映画館で一人観ています。そして、心おきなく涙を流しています。

スッキリしますよ。

（小紫泰良）



## 議会広報委員会

委員長 長谷川勝己  
副委員長 井上茂和  
委員 桑村通廣  
小川忠市

TELE 0795-4303805 (直通)

FAX 0795-427960